

X15a      **A group of quiescent galaxies at  $z = 1.6$**

田中賢幸 (東京大学)、Mohammad Mirkazemi (MPE)、Alexis Finoguenov (MPE)

Chandra Deep Field South (CDFS) における、赤い早期型銀河に支配された遠方銀河群について報告する。この銀河群は、Chandra 4Msec の非常に深い X 線データから広がった X 線が検出され、その周辺に  $z = 1.6$  の銀河の明らかな集中が見られる。それらの銀河は色等級関係をなして、CDFS の非常に深い多波長データで銀河の SED フィットをすると、それらは星形成をほとんどしていないことがわかった。また、HST WFC3 の近赤外画像から銀河の形態を調べると、ほとんどは早期型銀河であることも明らかになった。驚くべき事に、銀河群コアにいる明るい銀河の半数は、X 線点源、すなわち AGN である。これらの結果から、いわゆる銀河の性質の環境依存性と、その起源について議論する。